

下京のひびき

市民しんぶん下京区版

11・15

推計人口	男	女
82,732人	37,991人	44,741人
世帯数	47,532世帯	
(平成29年10月1日現在)		



講師 こうの よしゆき 河野義行氏
(松本サリン事件の第一通報者)

下京区では、日々の暮らしに人権を大切にしている習慣が根付いた「人権文化」の必要性を一人ひとりが自覚し、共に考える機会とするため、人権月間である12月に、講演会を実施しています。

今年度は、著述家である河野義行氏を講師にお迎えし、松本サリン事件でのご自身の体験をもとに「報道と人権」について、ご講演いただきます。

報道と人権

平成29年度 下京区人権月間事業

12月7日(木)

18:00
～
20:00

場所
キャンパスプラザ京都
4階第2講義室
定員 200名(先着順)

参加費無料

講師プロフィール

1950年愛知県生まれ。
1994年6月「松本サリン事件」に遭遇。被害者ながら自宅付近からサリンが発生していたため、長野県警の捜査を受け、マスコミからも容疑者扱いされる。

1995年3月「地下鉄サリン事件」が発生したことで無実が証明される。

現在は、犯罪被害者支援のNPO顧問を務め、「報道改革」などを訴え全国各地講演活動を行っている。

申込方法

11月16日(木)～12月1日(金)に、**京都いつでもコール**(4面右上参照)の電話、FAXまたはメール(送信フォーム)へ。

FAXの場合は、「下京区人権月間事業」と明記のうえ、氏名、電話番号、同伴者の人数を記載してください。

手話通訳をご希望の方は、申込み時にお知らせください。

主催 下京区ふれあい事業実行委員会
区民啓発部会、下京区地域啓発推進協議会、下京区役所

共催 下京区地域女性連合会

女性に対する暴力をなくす運動

11月12日(日)～25日(土)

期間中、区役所1階玄関ホールで、ドメスティック・バイオレンス(DV)など女性に対する暴力について考えるパネルを展示しています。(閉庁日を除く)

☎ 市男女共同参画推進課 (☎222-3091)

女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

パープルリボン(女性に対する暴力をなくす運動のシンボル)